

## Q. 「探究活動」ってなに？ 何の役に立つの？

A. 池田高校で行う「探究活動(課題研究)」は、教科書の内容を暗記するだけの勉強とは違います。「正解のない問い」に対して、自分で調べ、考え、周りとの協力しながら解決の糸口を見つける力を育てる活動です。一見、受験や将来に関係なさそうに見えるかもしれませんが、実は「**大学入試**」にも「**これからの社会(就職)**」にも直結する、**国や世界が今一番求めている力そのもの**なのです。

### 資料: 探究活動で育つ「5つの力」と、将来役に立つ場面

池高生たちが探究活動を通じて得る経験(先輩や卒業生たちの声)と、それが将来どう活きるのかを一覧表にまとめました。

探究活動で育つ力	先輩たちの実際の経験	将来、こんな場面で活躍します！
① <b>じぶんで動く力</b> (主体性・積極性)	「正解がわからないから、まずは現地に行って自分の目で確かめた！」	* 大学:ゼミでの研究や主体的な学び * 社会:指示待ちにならず、自分で新しい仕事を生み出す
② <b>つながる力</b> (コミュニケーション力)	「学校を飛び出して、地域の大人やお店、大学の先生にインタビューした！周りみんなが先生」	* 大学:総合型選抜や推薦入試の面接 * 社会:お客さんや取引先との信頼関係づくり・交渉
③ <b>みんなで創る力</b> (協働力)	「メンバーと意見がぶつかったり、作業の偏りがあったのを話し合いで乗り越えた！」	* 大学:グループワークでのリーダーシップやフォロワーシップ * 社会:職場の異なる世代や職種の人とチームで成果を出す
④ <b>まとめる力</b> (探究スキル)	「ネットの情報をうのみにせず、アンケートなどのデータ(1次資料)を使って説得力ある提案を作った！」	* 大学:説得力のあるレポートや卒業論文の執筆 * 社会:会社の会議での企画提案、データ分析業務
⑤ <b>乗り越える力</b> (失敗・モヤモヤへの対応力)	「予想と違う結果になったり、大人にダメ出しされて悔しかったけど、そこから工夫した！」	* 人生:変化が激しく、予想外のトラブルが多いこれからの時代(VUCA時代)をタフに生き抜く心の強さ

💡 **実はこれ、国や世界が認めた「必須スキル」です！**

この池高探究で身につく5つの力は、文部科学省の「**学習指導要領**」、厚生労働省の「**社会人基礎力**」、さらに世界の教育を考える国際機関(OECD/PISA)が「**これからの時代に絶対に必要**」と太鼓判を押している**能力コンピテンシー**と完全に一致しています。

## 「探究活動」への不安を吹き飛ばす！それぞれの立場へのメッセージ

### 池高生の皆さん・池高を目指す中学生の皆さんへ

- **探究は、入試や就職の強力な武器になる！**  
今の大学入試(特に総合型・学校推薦型選抜)や就職試験では、「高校時代に何を頑張り、どう乗り越えたか」が丁寧に見られます。探究活動での「失敗や試行錯誤のあなただけのストーリー」は、面接官の心を動かす唯一無二の最高の自己アピールになります。
- **探究活動は、キミの「一生ものの武器」になる！**  
社会に出たときに求められるのは、「正解のない問題にぶつかったとき、どう周りとは協力して乗り越えるか」です。それを高校生のうちに練習できるのが池高の探究活動です。

### 保護者の皆様へ

- **探究は、「AIに負けない力」を育てています**  
今の子どもたちが大人として社会で活躍している2040年。覚えるだけの仕事の多くはAIに代わると言われています。これから必要なのは、知識の量ではなく「自ら問いを生み出し、課題に挑む力」。そして今必要なのは「それを身につけることのできる環境」です。
- **探究活動は、「モヤモヤ」している時間こそ、成長のチャンス！**  
お子様が「上手いかない」「班のメンバーと意見が合わない」と悩んでいる時、親としては心配になりますよね。ですが、実はその葛藤の瞬間こそが、一番頭を使い、能力が伸びている瞬間です。結果の良し悪しだけでなく、「自分で考えて行動したプロセス」を、ぜひ温かく見守り、褒めてあげてください。

### 地域の方々へ

- **高校生は、地域の未来と一緒に創るパートナーです**  
池高探究活動では、探究科の生徒・普通科の生徒が、三好地域を学びのフィールドとして、地域の歴史、産業、観光、福祉、防災などの課題に目を向けています。池高生が皆さんのもとへインタビューや提案に伺った際は、ぜひ「街の先輩」として知恵を貸してあげてください。池高生の新鮮なアイデアが、地域の活性化につながることもあります。地域全体で若者を育てる温かい伴走をお願いいたします。

### 令和7年度の探究活動実績

- **おかわりシカたなしカレー(三好市お土産 & cafe くくるで販売中！)**  
農林水産省主催「第3回高校生とつながる！つなげる！ジニアス農業遺産ふーどコンテスト」ゴールド賞受賞！！徳島県にし阿波地域の「祖谷の地美栄(ジビエ)」のシカ肉ミンチと、兵庫県南あわじ市の伝統的な二毛作(循環型農業)で育った甘い玉ねぎを組み合わせたキーマカレー。鳥獣被害という地域課題の解決(環境保全)と、持続可能な農業を応援したいという高校生たちの熱い想いが、この「おかわりシカたなしカレー」というユーモア溢れる名前に込められています。受賞後の2026年2月には、実際に東京(吉祥寺)のカフェで期間限定メニューとして提供され、大きな話題となりました！